

えがおふれあいだかめあい きらい かがやく あざ二っ子

横浜市立あざみ野第二小学校
学校だより 4月号
第1号 令和8年4月7日発行

学校だよりはホームページにも掲載されています。学
校日記も更新中です。ぜひご覧ください。

青葉区あざみ野三丁目29番地3
TEL 045-902-4866



進んで挨拶ができるあざ二っ子に

校長 大幸 麻理

新年度がスタートしました。新しい学年に進級し、**わくわく**、少し**ドキドキ**した表情を見せる子どもたち。今日から一年間、子どもたち一人ひとりにそれぞれのドラマが繰り広げられることでしょう。それを思うと、私自身もわくわく、ドキドキします。それらがどの子どもにとっても大きな、そして確かな成長につながるものであることを願ってやみません。子どもは放っておいても育つ、と言う人もいますが、やはり「教育」は大事です。学力はもちろん、人が人の社会で生きるための力を育むためには、教育が絶対に必要です。教育は、学校はもちろん、家庭、地域、様々なところで行われます。子どもが人とかかわり、その人から何かを教えてもらったり感じたりして、豊かな情緒を育みます。また、多様な体験を通して思考力や表現力、行動力を高め、**自分らしさ**を認識し、**他者との適切なかかわり方**を身に付けていきます。教育は、**人の社会で人として幸せに生きる力**を育むために行われるものであると思うのです。

さて、あざ二っ子たち。今年度も多くの子どもたちが元気いっぱいこの学校で、家庭で、地域で育つことでしょう。いろいろな人とかかわり、いろいろな体験をして、心も体も成長するに違いありません。毎朝、登校してくる子どもたちを正門で迎えています。「おはようございます」「おはよう！」こちらから大きな声で呼びかけます。挨拶を返してくる子どももいぶん増えてきました。中にはこちらより先に「おはようございます！」と挨拶する子どもも増えてきました。**「たかが挨拶 されど挨拶」**(以前に学校だよりで書いた記憶があります笑)挨拶ひとつでその日一日がいいスタートになる、挨拶ひとつで人との関係が良好になる、そんな経験がある人も多いと思います。これまでも挨拶の大切さを子どもたちに伝えてきましたが、今年度は一層子どもたちに挨拶の良さや大切さを実感できるようにしていきたいと思います。おうちの方との連携も大事です！(大人が挨拶しないと子どもはしません。)大きな声でなくてもいいし、いつも元気いっぱいでもなくてもいいです。挨拶から始まって、その子なりにコミュニケーション力を高められるような教育を行っていききたいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様、今年度もあざ二っ子たちが先生や友達と楽しくかかわり合いながら、健やかに成長できるよう、ご協力をよろしくお願いいたします。

4月号は特別に紙とデータ配信の両方でお届けいたしますが、来月号からはデータ配信のみになります。校長としての思いや考えを可能な限りお伝えしたいと思って毎月巻頭言を作成しています。すぐるでお読みいただければ幸いです。また、どうしても一方的な発信になってしまいますが、ご意見やご感想などをお聞かせいただける機会があれば大変ありがたいです。